

## 福祉臨床学科専門教育科目群

### 30000 社会福祉概論 [4 単位] テキスト履修

少子・高齢社会の中で、国民は、「高福祉・高負担」或いは「低福祉・低負担」かの選択の局面を迎えて、年金・医療・福祉の面において様々な問題を露呈している。このような状況における社会福祉の現状・内容と今後の課題を学ぶ。

### 30001 社会保障論 [4 単位] テキスト履修

第一に、社会保障制度の生成と展開、社会保障制度の体系や財政、機能などについて学び、社会保障制度に対する総合的理解を得ること、第二に、第一の点を踏まえて、現在の日本の社会保障制度の内容（主に社会保険制度を対象とする）を各論的に理解すること等を目的とする。

### 30002 児童福祉論 [4 単位] テキスト履修

児童を取り巻く今日の社会状況・生活実態、そして児童に関する問題とそれに対応する児童福祉制度および方法に関する理解を深める。

### 30003 障害者福祉論 [4 単位] テキスト履修

利用者が福祉サービスを選択できる制度が導入された。このような時代の変化や要請の中で、障害者の現状を理解したうえで、地域での自立生活の条件について考えていく。

### 30004 老人福祉論 [4 単位] テキスト履修

高齢者の福祉問題は、少子・高齢社会といわれる現代社会において、すべての人が避けて通ることができない関心事である。高齢者福祉の理念にもとづき、制度・政策の概要を学び、サービス、実践の場と方法、利用者側の参加・意思表示、民間組織の役割などについて幅広く学び理解する。

### 30006 地域福祉論 [2 単位] テキスト履修

日本の地域福祉は、社会福祉政策において、高度経済成長末期から、市町村地域福祉計画の策定が義務づけられるようになった。しかし、経済低成長下の福祉ニーズに対応する住民福祉活動などの“住民主体の地域福祉”をめぐるのは多くの課題がある。地域福祉の概念と歴史を理解したうえで、地域福祉制度や活動について学ぶ。

### 30008 公的扶助論 [2 単位] テキスト履修

公的扶助とは、主に生活保護制度を意味する。社会のセーフティネットである公的扶助（生活保護）制度は、社会福祉制度、社会保障制度の中で最も早く成立した制度であり、他の種々の制度の元になっている。社会福祉を学ぶうえでの基本的学問として理解を深める。

### 30011 福祉レクリエーション論 [2 単位] テキスト履修

福祉レクリエーションの基本的な考え方と理論について学習する。社会福祉の歴史のなかで遊びやレクリエーションがどのように扱われてきたかを知り、生活のレクリエーション化とレクリエーションの生活化の両面から、福祉レクリエーションの内容と展開される「場」について理解を深める。

### 30012 福祉コミュニケーション論 [2 単位] テキスト履修

社会生活を円滑に送るうえで、特に音声言語によるコミュニケーションの占める割合は大きい。しかし音声言語によるコミュニケーションは、時には様々な要因によって障害が生じる。その障害の原因を理解したうえで支援することが、社会福祉を实践するうえでの重要な要素となる。

### 30013 社会福祉援助技術論I [4 単位] テキスト履修2 単位+ スクーリング履修2 単位

社会福祉士の役割と意義、相談援助の理念（人権尊重、社会正義、利用者本位、尊厳の保持）並びに社会福祉援助技術の歴史的展開など、

相談援助の基盤と専門職について学習する。

### 30014 社会福祉援助技術論II [4 単位] テキスト履修

社会福祉援助技術論IIにおいて学習した社会福祉援助技術全体の体系、意義、そして機能、基本原理・原則を踏まえて社会福祉援助技術の理論と方法を学ぶ。

### 30015 介護概論 [2 単位] テキスト履修

高齢者や障害者のなかで介護を要する人の特性とそれに影響される日常生活の状況を理解し、自らの人生・生活の問題として、介護問題を捉えられるようにする。

### 30027 障害児保育論I [2 単位] テキスト履修1 単位+ スクーリング履修1 単位

特別な支援を必要とする子どもたちと接するには、豊富で正確な情報や知識が必要となる。多様化しているニーズ、現代的ニーズに応えるための知識や援助の方法について学ぶ。

### 30028 障害児保育論II [2 単位] テキスト履修

特別な支援を必要とする子どもの困難さに気づき、具体的に捉え、対象となる子ども、また、その家族に対するケアをするにあたって必要な配慮について学習する。

### 30029 ボランティア論 [2 単位] テキスト履修1 単位+ スクーリング履修1 単位

社会の変化に伴うボランティア活動の展開を学び、今日の社会課題を踏まえた今後の活動のあり方を学習する。

### 30030 福祉と人権 [2 単位] テキスト履修

日本国憲法では、私たちが人として尊ばれること（基本的人権の尊重）や人間らしい生活を国から保障されること（生存権の保障）を定めている。社会福祉による権利擁護について、具体的な制度や実践に照らして、その意味と課題について学ぶ。

### 30031 時事問題からみる社会福祉 [2 単位] テキスト履修1 単位+ スクーリング履修1 単位

日本の社会福祉は、基礎構造改革をへて、利用者の支援費制度から障害者自立支援法が成立した。めまぐるしく変化する福祉医療の状況ではあるが、その問題点を見直し確認しつつ新たな福祉論を考えていく。

### 30032 子育てと社会 [2 単位] テキスト履修

現代の社会経済情勢の影響を受け、子どもをとりまく環境は大きな変容を遂げ、育つべきものが育ちにくい状況に陥っている。保育の基盤である乳幼児の生活を中心にどのような理念と方法で複雑な世の中で育て、生きていく方向を見出すのかということ学ぶ。

### 30033 子どもと人権 [2 単位] テキスト履修

「小1プロブレム」を中心に子どもの育ちや学校・地域・家庭の抱える課題を読み解き、その解決のために就学前教育と学校教育が協同してとりくむ筋道について考える。

### 30034 発達心理学 [2 単位] テキスト履修

発達の理論、認知の発達、パーソナリティの発達、あるいは社会性の発達の研究成果など、発達心理学の基本的な研究成果に加えて発達心理学の最新の成果の一端も学習する。

**30035 社会心理学 [2 単位]** テキスト履修

社会心理学の特徴である「社会と個人の相互作用」の中でも、特に対人関係・対人行動、集団の問題を中心に、人間関係の維持・形成過程、集団が個人に及ぼす影響、およびその周辺領域について、社会心理学的観点から考察し、知識を深めていく。

**30036 家族心理学 [2 単位]** テキスト履修

家族心理学は、心理学史上もっとも新しいフロンティアで、人間にとって家族とは何か、心身の健康に関わる家族システムとは何か、という課題に対する知見を提供することが期待されている。家族への心理的援助と教育を中心に学習する。

**30037 青年心理学 [2 単位]** テキスト履修

両親との情緒的社会的な分離及び個人としての社会心理的な成立からみた、より広い意味での自己 (self) イメージの変容過程に焦点を当てて、この時期特有の心と心の迷いについて学習する。

**30038 家族援助論 [2 単位]** テキスト履修

幼稚園や保育所、児童福祉施設などの子育て支援が、重要な社会的役割を果たしていることを理解し、様々な課題を抱えた家族に対する具体的な援助のあり方を学習する。

**30039 公衆衛生論 [2 単位]** スクーリング履修

公衆衛生の理念（公衆衛生の目的と方法、健康の概念など）、公衆衛生の技術（疫学と健康指標、健康教育など）、保健活動（地域保健、母子保健、成人・老人保健、環境保健など）、感染症対策、さらに国際協力や近代公衆衛生の歴史について学習する。

**30043 人体の構造と機能及び疾病 [2 単位]** テキスト履修 1 単位 + スクーリング履修 1 単位

「人体の構造や機能」について基本的な学習をしながら、社会福祉士が医療関係者と協働で業務が可能になるような知識を習得できるように医学的な事項を総括的に習得する。

**30044 福祉行財政と福祉計画 [2 単位]** テキスト履修

福祉計画と福祉の行財政の関係や福祉行財政の実施体制、福祉援助を実施・提供している機関、福祉計画の目的・意義や策定・実際について学ぶ。

**30045 福祉サービスの組織と経営 [2 単位]** テキスト履修

わが国の福祉サービスについて、以下の 4 点を中心に学んでいく。  
①福祉サービスに係る組織や団体 ②福祉サービスの組織と経営に係る基礎理論 ③福祉サービス提供組織の経営と実際 ④福祉サービスの管理運営の方法と実際

**30046 社会調査の基礎 [2 単位]** テキスト履修

社会調査のひとつである社会福祉調査法に焦点をあてて、学習を行う。社会福祉調査法では、社会福祉ニーズや地域の状況を明らかにすることができるのと同時に、様々な援助実施後の効果測定を行ううえで、客観的な分析を提供することができる手法である。

**30047 保健医療サービス [2 単位]** テキスト履修

相談援助活動において必要となる医療保険制度（診療報酬に関する内容を含む。）や保健医療サービスについて理解すること、保健医療サービスにおける専門職の役割と実際、多職種協働について理解すること、をねらいとする。

**30053 就労支援サービス [1 単位]** スクーリング履修

相談支援活動に必要な就労支援について、主に障害者と低所得者の就労支援について学ぶ。

**30054 権利擁護と成年後見制度 [2 単位]** テキスト履修

憲法上の人権擁護の考え方、福祉制度や措置に係る民法の基本事項等を学び、それを基に重要な権利擁護制度である成年後見制度について学ぶ。

**30055 更生保護制度 [1 単位]** スクーリング履修

犯罪をした者及び非行のある少年に対する保護観察、補導援護等及び更生緊急保護、仮釈放・少年院からの仮退院等、生活環境の調整、恩赦、犯罪予防活動、医療観察制度などについて理解を深める。

**30061 スポーツ生理学 [2 単位]** テキスト履修

スポーツ・運動時の身体の生理的応答について探求・理解し、様々なスポーツ種目の生理的応答の特徴も応用知識として学習する事を目的とする。

**30062 スポーツ栄養学 [2 単位]** テキスト履修

スポーツ活動における栄養学的サポートの基礎知識を習得し、アスリートの体調管理とコンディショニング作りの為の栄養管理的実践理論を学習する事を目的とする。

**30063 スポーツ心理学 [2 単位]** テキスト履修

体育・スポーツ活動における心理的側面から探求し、意欲や成果を獲得する為のスポーツ心理学的基礎知識を習得する事を目的とする。

**30064 体力測定評価 [2 単位]** テキスト履修 1 単位 + スクーリング履修 1 単位

体力テストの概要、スポーツ実践での傷害予防と競技力向上に役立つ理論と実践について学習する事を目的とする。

**30065 スポーツ社会学 [2 単位]** テキスト履修

体育・スポーツの社会学的意義と重要性を様々な角度から探求し、スポーツの社会性について学ぶ事を目的とする。

**30066 医療福祉論 [2 単位]** テキスト履修

疾病やしょうがいを抱える当事者や家族に対する支援のありかたについて理解を深め、医療と福祉の関係性や医療領域におけるソーシャルワークの役割について学ぶ。

**30067 海外の福祉 [2 単位]** テキスト履修 1 単位 + スクーリング履修 1 単位

諸外国の社会福祉の歴史的展開や社会福祉をめぐる動向とともに、社会福祉の理念や仕組み、施設や専門職、さらに制度に関わる文化的背景や人権思想などについて広く学び、日本の社会福祉との違いを理解する。

**30068 生涯スポーツ学習論 [2 単位]** テキスト履修

生涯スポーツ学習の意義、生涯スポーツ学習の実態、生涯学習生活の一環としてのスポーツ指導法を児童期、青少年、中高年、高齢者、障害者等各分野に区分し、発達、形成、健康・体力づくり、生きがいなどの各時期における留意点について学ぶ。

**30069 子どもの食と栄養 [2 単位]** テキスト履修

子どもの発達と健康の観点から、食の意義、栄養の要素、摂取やバランスについての知識を学び、子どもが豊かな生活を育むなかで、食と栄養の重要性について理解し、食事の内容、工夫について習得する。

**30070 子どもの保健 [2 単位]**

テキスト履修

子どもの発育・発達（生理機能、運動機能、精神機能）の特性を理解し、健康概念をふまえて子どもの成長を促し、発育に応じた健康増進や疾病予防のための専門的知識を習得する。

**30071 健康運動実践 [2 単位]**テキスト履修 1 単位＋  
スクーリング履修 1 単位

健康運動の実践的指導の基本となるストレッチングとレジスタンスエクササイズの実践的指導方法とその理論の裏付けとなる意義とその効果、指導上の留意点を修得する。加えてジョギング・ウォーキング、ウォーミングアップとクーリングダウンについて理論的裏付けの特徴・効果・指導上の留意点についても修得する。

**30072 養護児童援助論 [2 単位]**

テキスト履修

養護を必要とする子どもたちの現状を理解し、児童相談所や福祉事務所等の機能の理解を深めることを目的とする。また、ケースに対する対応・知識・技術を修得する。